



全600シリーズ一体型
オイルセパレータ設置説明書: 密封型

EPAガイドラインおよび業界の慣習に従ってください。

1. セパレータを暖かくて風通しのないエリアに置くか、または断熱材でセパレータを包んでください。
2. セパレータを、コンプレッサとコンデンサの間でコンプレッサに近く、しかも迂回パイピングの上流(手前)に垂直に設置します。
3. 振動の可能性を最小限にするために、セパレータと関連パイピングを正しく締めてサポートします。
4. セパレータに出入りする管は、セパレータ接続部サイズと同じ直径でなければなりません。
5. システム設置または操作開始の前に、推奨量のオイルを抜け口接続部に通してチャージします。
6. ろう付けの最中、セパレータは冷たくしておいてください。
7. オイルセパレータがコンデンサより低い位置にある場合は、液体冷媒がセパレータに入らないように注意してください。
8. 漏れをチェックし、漏れていないことを確認してください。
9. オイルセパレータと相互接続管を空にします。
10. 新しいセパレータのオイルレベルは頻繁にチェックしてください。

ご質問があります？ 1-800-552-9300、630.293.5910で電話するか、またはtemprite@temprite.comメールでご連絡ください。